

07

## 木曾平沢 消火ホース格納箱

長野県塩尻市にある木曾平沢は伝統的建造物群であり、文化財保護法により【周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの】とされている文化財です。

木曾平沢地区に今まで設置されている消火ホース格納箱（木製）は経年変化による劣化が進み、この度1、2、3期工事（3ヶ年）に渡り改修を行いました。

文化財でもある木曾平沢地区の建造物とこの度設置した消火ホース格納箱の意匠が場に馴染んでおり、伝統的な町屋や塗蔵などと一緒にって観光名所でもあるこの地がより良く整備されたと感じました。



平成27年9月施工



木曾平沢の風景



### こんなことも・・・

全国に100地区以上の伝統的建造物保存地区があり、それぞれ保存地区の景観にあった消火ホース格納箱を提案する事が可能です。  
また、今回開発した格納箱は電線共同溝の整備等にも実用出来、電線類地中化に必要となる地上機器のBOXにも応用出来ます。

材質 <サイズ> H1300(本体は1200)×W900×D395(屋根は480)>  
本体 : ZAM鋼板加工(ウレタン樹脂塗装仕上)  
※エアダクト付き  
前面化粧 : アルミ角パイプ(ウレタン樹脂塗装仕上)  
SRCメタル印刷

設計金額  
消火ホース格納箱 : ¥610,000-  
※格納品別途  
サイト担当者  
デザイン・設計 : 岡松  
営業 : 古賀

発注元 : 長野県塩尻市教育委員会  
(生涯学習部 社会教育課)  
設計事務所 : 株式会社 日水コン  
設置場所 : 長野県塩尻市

東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-6-7  
TEL 03-6424-4020  
FAX 03-6424-4021  
長崎事務所 〒852-8026 長崎市金掘町30-3  
TEL 095-818-1033  
FAX 095-808-1036

仙台事務所 〒981-3217 仙台市泉区館2-6-1  
TEL 022-343-9984  
FAX 022-343-9164  
広島事務所 〒732-0014 広島市東区戸坂大上4-23-5  
TEL 082-516-6603  
FAX 082-516-6604

佐野工場 〒327-0812 栃木県佐野市町谷町303-1  
TEL 0283-86-7245  
FAX 0283-86-7246  
本社/工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7  
TEL 092-925-9858  
FAX 092-925-9857

08

## マリナイースト21 海園の街 他3団地

平成28年3月施工

浦安 ME21 は住棟が数十棟と連なる団地であり、賃貸と分譲が混在する大きな団地です。各団地（海園・海風・望海・潮音の街）入口には案内板を設置していますが、各住棟・施設への案内機能が不足していることが課題となり、外来や居住者への誘導機能を持つサインを設置する経緯に至りました。またこれらサイン設置に加えて、既設園名サインの改修、案内サインの改修（新設）を行いました。

浦安 ME21 は海に近い場所にあり、街全体にリゾート地（植栽など）のような雰囲気で高級住宅地のイメージもあるため、シンプルで高級感があるものを検討しました。



町並みに合ったデザイン、及び屋外での使用でもある事から耐久性も考慮する事、消火栓に取付ける為の消防ホースとノズルを収納するスペースを確保する事、設置予定地でもある民家周辺に設置可能な本体形状とする事などが協議事項にあがりました。

デザイン及び素材選定においては、消火ホース格納箱の外観デザインに木曾平沢地区伝統的建造物群にも見受けられる【縦格子】を長短を交え格納箱の正面に取付け、彩度を落とした色彩で【場】に馴染ませる事に重点をおき、町並みとの調和を図った外観デザインとしてあります。

扉の正面側にはホース格納箱と記したサインプレートを取り付けており、書体も隸書体とする事で和のイメージをもたせました。

本体の屋根に勾配を付ける事で、雨だれによる汚れが格納箱に付きにくくするように工夫しました。

扉の正面側にはホース格納箱と記したサインプレートを取り付けており、書体も隸書体とする事で和のイメージをもたせました。



高齢者や既設案内板マップ情報を読み取ることが難しい方々を誘導対象に仮定し、マップを使っての誘導ではなく目的地内容（住棟番号など）とその方向（矢印にて表記）だけを表示し、単純明快な誘導サインになっています。

また、団地内部には多くの経路があることから、あらゆる方向からの誘導を可能にする為に4面仕様。さらに、夜間でも表示内容を読み取る事が出来るよう照明が付いています。

高級感を演出する為にガラスを使用しての施設検討。誘導サインに関しては団地内部に設置しても景観に合うように、圧迫感を出来る限り抑え、照明を内照式に。それに伴ってガラス表示面の裏には内部構造が見えないように、また、ガラスの質感を失わないように曇りガラス風の飛散防止フィルムを。住棟サイン・注意サインに関しては誘導サインよりも透過性がある飛散防止フィルムをそれぞれ使用しています。

また、金物の仕上に関して塗装仕上と磨き仕上を採用し、シンプルな構造と高級感を演出しました。



既設園名サインを利用した改修であることから、既設園名石のデザインを形取ったプレートを取り付ける改修を行いました。



本設計案件のメインである誘導サインのデザイン・素材を使って統一感を出しています。

### こんなことも・・・

シンプルな構造で、ガラスや磨き金物を使用しているので高級感が演出され、塗装色の白が団地内部の景観に馴染んでいます。夜間照明では照明の明かりが本体内部より上手く外部に発光し文字が浮かび上がっているように見え、はつきりと情報を認識する事が出来ます。日中と夜間では印象が変化するサインになっています。

金物塗装色を各団地・エリアに分けることによってランドマークサインとしても活用が可能です。また、シンプルなデザインでもあり、塗装色を変えることによって本現場のような団地以外でも、施設や公園などでも景観に馴染むのだと思います。さらに照明付きでもある事から夜間の目印や防犯対策としても役立ちます。

発注元 : (株)URコミュニティ東日本  
千葉西住まいセンター  
設計事務所 : (株)中央造園設計事務所  
設置場所 : 千葉県浦安市

設計金額  
園名サイン ￥ 135,000-  
誘導サイン ￥1,357,000-  
住棟サイン ￥ 732,000-  
注意サイン ￥ 732,000-  
案内板 ￥1,388,000-

サイト担当者  
デザイン・設計 : 岡松  
営業 : 小池